

燃やすごみ



生ごみ



食べ残しや野菜くずなど

小型の破碎ごみ

(プラスチック類で出せない
プラスチック製品及び容器包装、
革、ゴム製品で概ね15cm以下)



革ベルト、輪ゴム、
中身の取り除けないチューブ類など

エコリンからの お願い



紙おむつの汚物は
トイレに流してね。
流した後の紙おむつは、
「燃やすごみ」で
出してね。

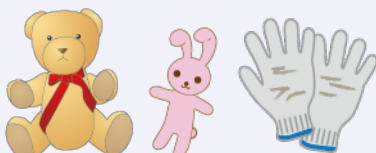


汚れた紙



ティッシュやオムツなど

その他



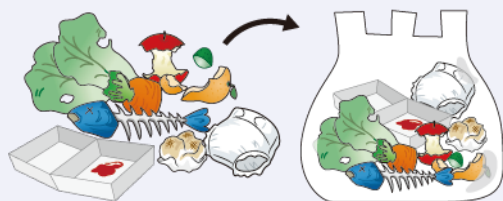
資源にならない布類など



油などで汚れた紙以外はすべ
て資源になるよ。
16ページを見てね。



1 燃やすごみ用指定袋(白袋)に入れ



2 燃やすごみ収集場所へ出す



出し方

ごみのゆくえ



燃やすごみ



中間処理

エコルセンター
(熔融施設)で
熔融処理
(スラグ・メタル)

再生事業者



「生ごみ」の削減

まだ食べられる食品を廃棄してしまうことを「**食品ロス**」と呼びます。
市民のみなさんが小さな工夫を重ねることで、小牧市全体の生ごみ排出量は
大幅に削減ができます。ぜひ取り組んでみてください。

家庭でできる生ごみの減量

① 食品は必要なときに必要な量だけ購入

事前に冷蔵庫内などをチェックし、調理する分量に応じて少量パックや
ばら売りを利用しひと工夫

② 食材を上手に使用し、すべて食べきる

定期的に残りの食材を確認し、余った料理や野菜、果物の皮にひと工夫
加えることで残さず食べる

③ 生ごみは、水を切って捨てる

生ごみの約8割は、水分であるといわれています。「ごみとして出す前に、
水を切る」「新聞紙の上で乾かしてから捨てる」など、ひと工夫を加える



〈賞味期限と 消費期限のちがい〉

賞味期限は「おいしく食べられる
期限」、消費期限は「食べても安全
な期限」を示します。
賞味期限が切れたからといって、
すぐに食べられなくなるわけ
はありませんので、見た目や臭い
で個別に判断してください。

資源・ごみに関する
お知らせ①

特集①～③

小牧市からの
お知らせ④

資源・ごみの分け方
と出し方一覧表⑤⑥

資源・ごみの
持ち込み⑦⑧

分け方の
フローチャート⑨

プラスチック類⑩

空きびん⑪

空き缶(飲食用)⑫

ペットボトル⑬

金属類(金物類・
小型家電)⑭

危険ごみ⑮

雑がみ⑯

古紙・古布類⑰

蛍光管類、
羽毛ふとん⑱

廃食用油⑲

家庭系パソコン・
携帯電話⑳

剪定枝類㉑

燃やすごみ㉒

破碎ごみ㉓

粗大ごみ㉔

市では収集
しないごみ㉕～㉘

こまやか収集、動物
の死体の取り扱い㉙

目指そう「きれいな
まち」㉚～㉛

一般廃棄物収集運搬
許可業者一覧㉜

し尿汲取り・浄化槽
清掃許可業者㉝

子ども服リユース
くる・くる・くる㉞

小牧市公式アプリ、
お問い合わせ先㉟